

がぜひき ころわん

作／間所ひさこ

絵／黒井 健

D&C



＝著 者 紹 介＝

間所ひさこ（まどころ・ひさこ）

1938年東京生まれ。都立墨田川高校卒業。詩と音楽の会員。主な作品に、詩集「山が近い日」(理論社)、『ころわん』シリーズ(ひさかたチャイルド)、『10ぴきのかえる』シリーズ(PHP 研究所)、「チャコのアルバム」(草炎社)などがある。

黒井 健（くろい・けん）

1947年新潟生まれ。新潟大学卒業。主な作品に、『ころわん』シリーズ(ひさかたチャイルド)、「ごんぎつね」「手ぶくろを買いに」画集「雲の信号」(以上、偕成社)、画集「SWEET TIMES」(小学館)などがある。

●かぜひき ころわん

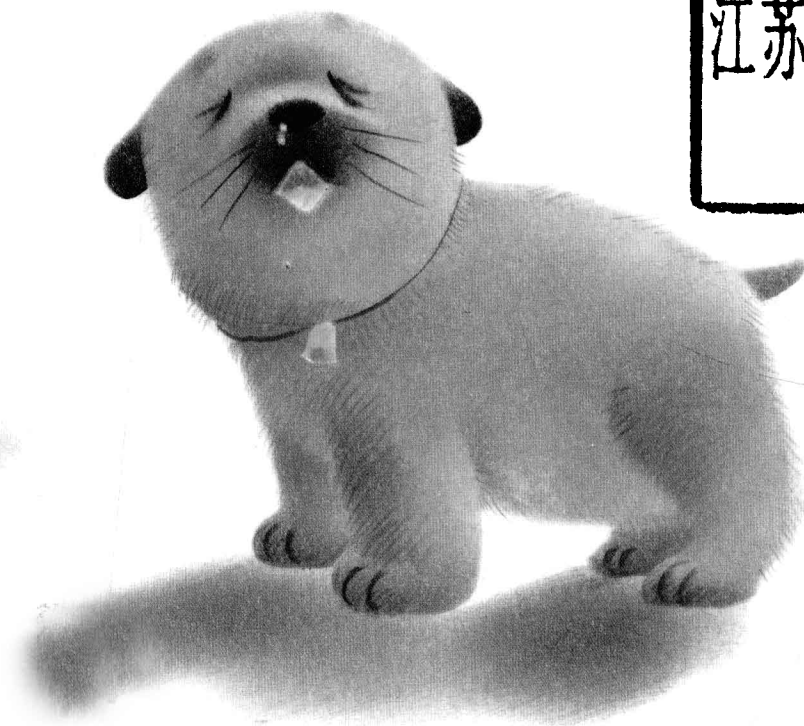
作／間所ひさこ 絵／黒井 健 ©Hisako Madokoro／Ken Kuroi 1997 Printed in Japan
発行人／生地靖幸 発行所／株式会社ひさかたチャイルド 〒112 東京都文京区白山 2-12-4 電話／03-3813-7726
FAX／03-3818-4970 振替／00130-5-67938 印刷所／共同印刷株式会社 製本所／東海ミシン製本工業株式会社
N.D.C913 24.5×24.5 24P ISBN4-89325-479-0 1997年9月第1刷発行

本書の内容の一部あるいは全部を無断で複写複製することは、法律で認められた場合を除き、著作者及び出版社の権利の侵害となりますので、その場合は予め小社あて許諾を求めて下さい。 乱丁、落丁本は送料当社負担にてお取り替えいたします。

かぜひき ころわん

作／間所ひさこ 絵／黒井 健

江苏工业学院图书馆
藏书章





きたかぜが ひゆるひゆる、
つめたい ひ。

ころわんは、あさから、
はなが むずむずして いました。

「ハツクシヨン！ ハーハツクシヨン！
おかあさん、

あそびに いって きまあす。」

「まあ、ころわん、そんなに
くしゃみが でるのに……。」

「へいき、へいき、ぼく、へいき。」



おともだちの ちよろわんと

あそんで いる うちに、

こんどは、はなみずが でて きました。

「だいじょうぶ？ ころわん。

おうちへ かえって、

やすんだら？」

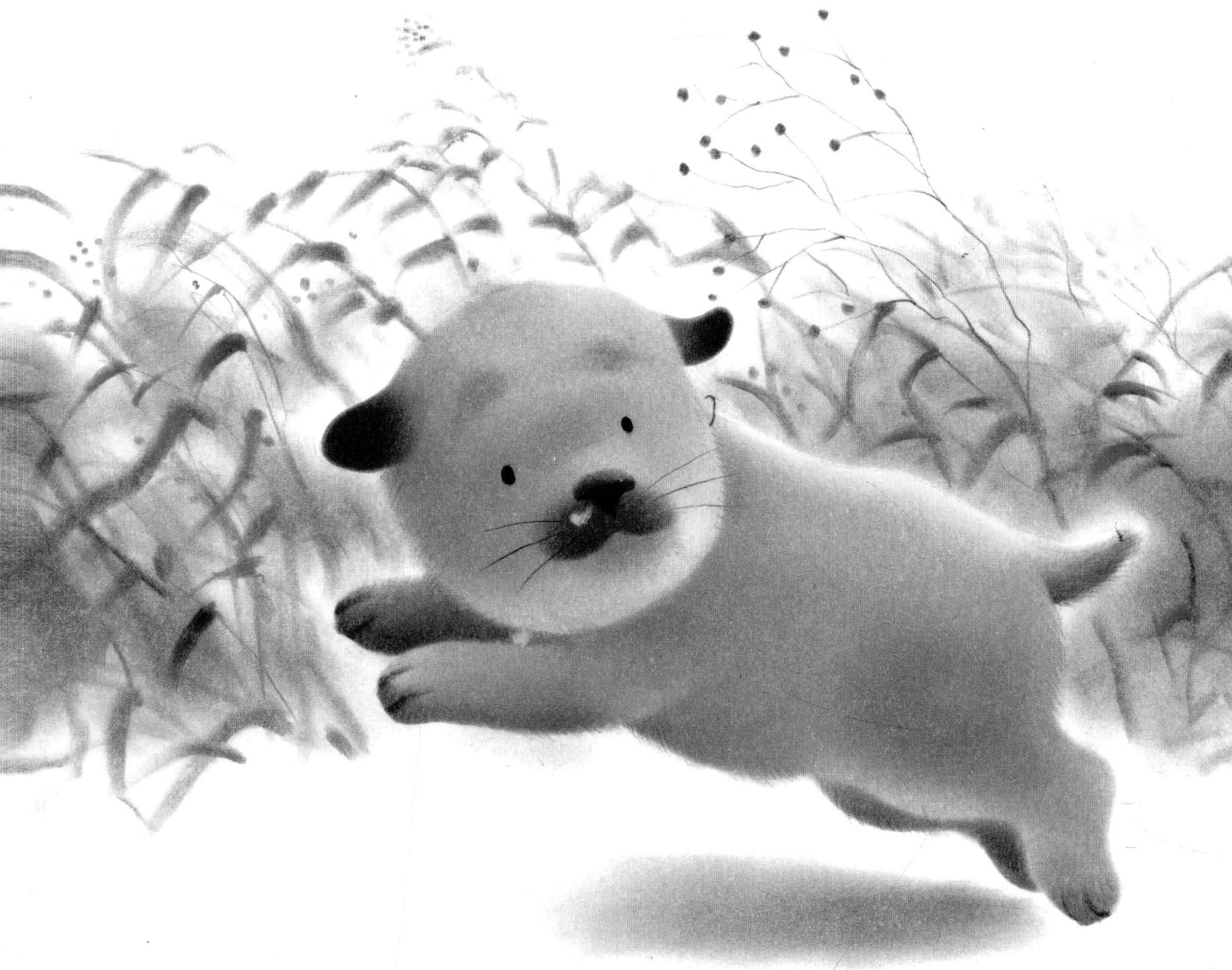
「へいき、へいき、

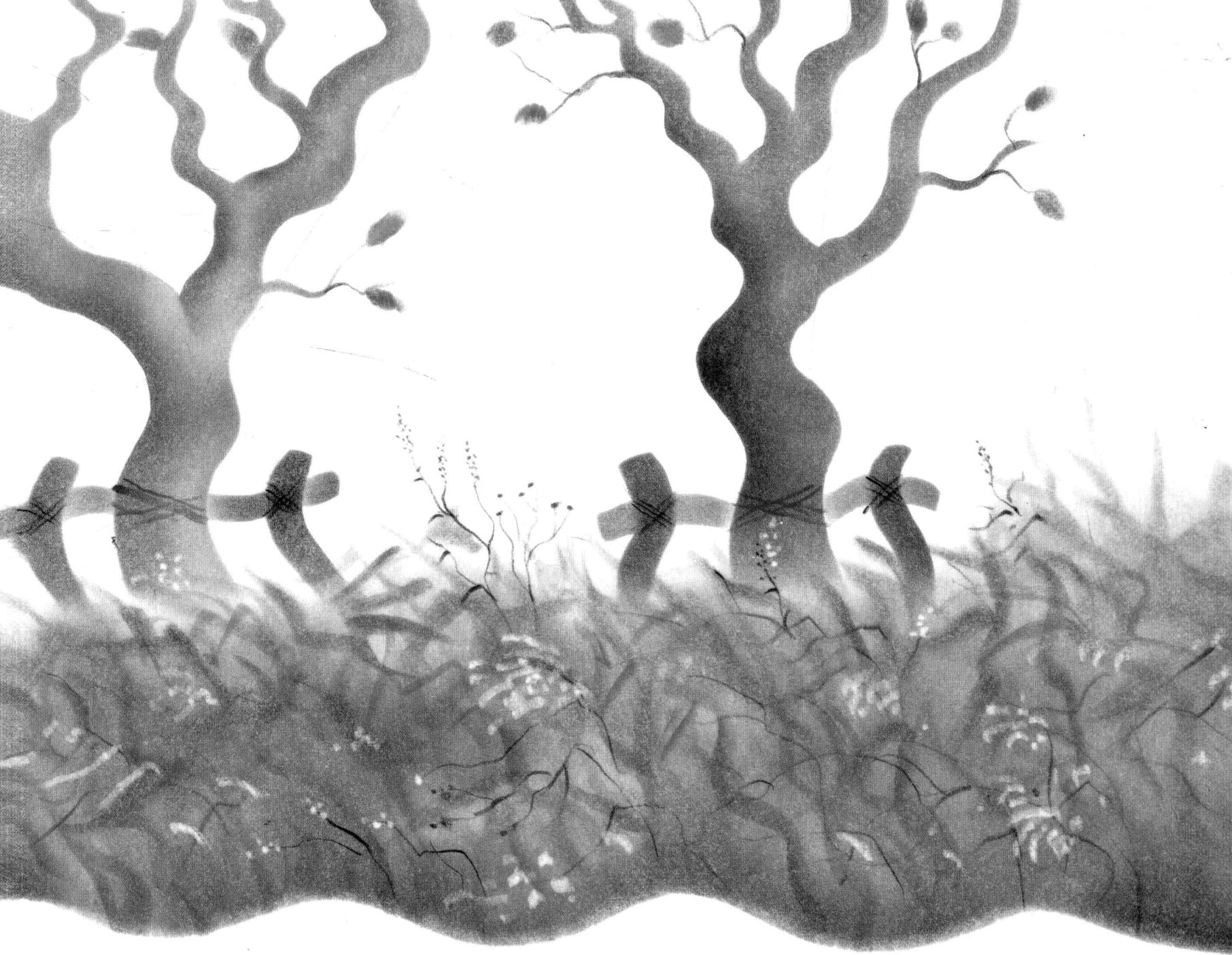
ぼく、へいき。

ぐすん、ぐすん、

じゅるじゅる……。」







ころわんは、

はなを すすりながら、

しばらく あそんで いましたが――

「くうん、くうん、へんだなあ。

ちよろわんの かおが、

ぐにやぐにやに みえるよ。

じめんも なんだか、ゆれてるみたい。

ぼく、やつぱり、かえるね。

バイバイ……。」



おうちへ かえった ころわんは、
ぐったり、よこに なりました。

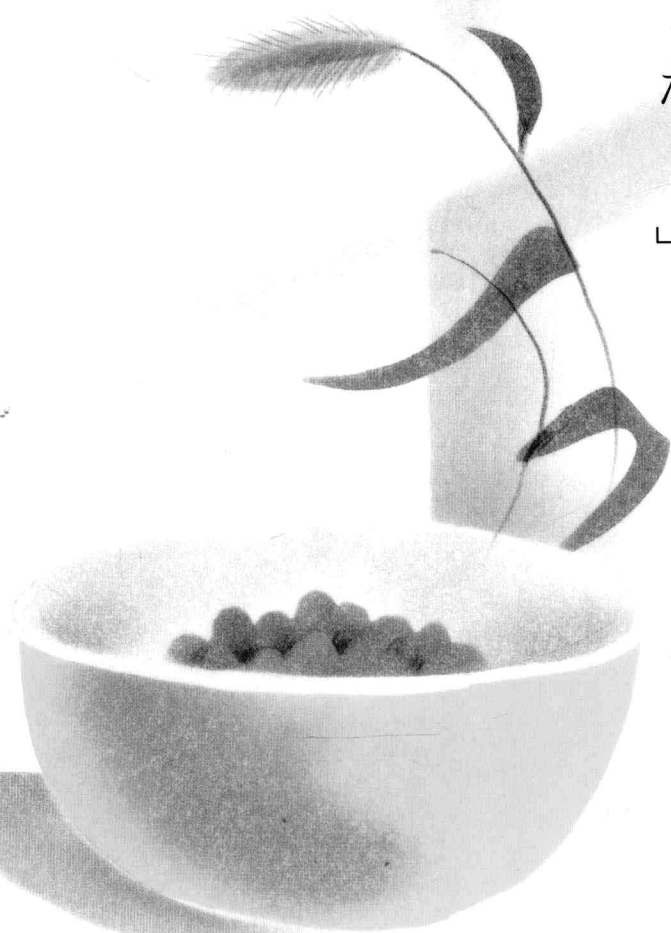
ごはんも たべたく ありません。

「どうしたのかしら、ころわんは。」

おかあさんが、しんぱいそうに、いいました。

「きょうは やっぱり、しずかに

やすませて おけば よかった……。」





しばらくすると、

じてんしゃが やって きて、

おうちの まえで とまりました。

チリン、チリン……。

「おかあさん、おかあさん、

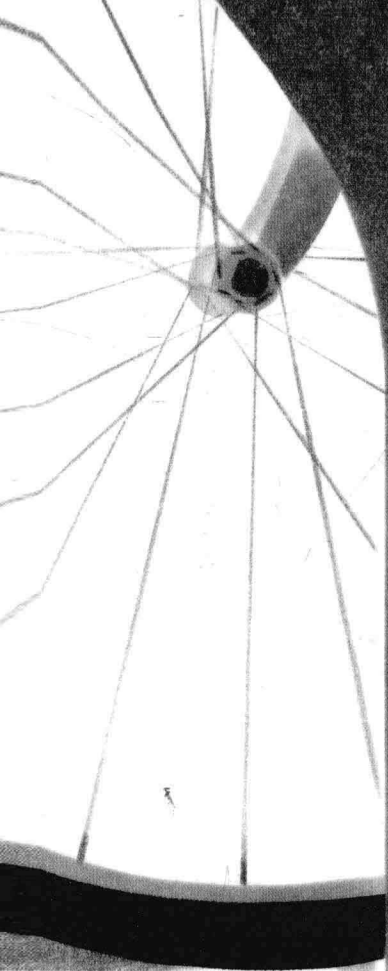
だれが きたよ。」

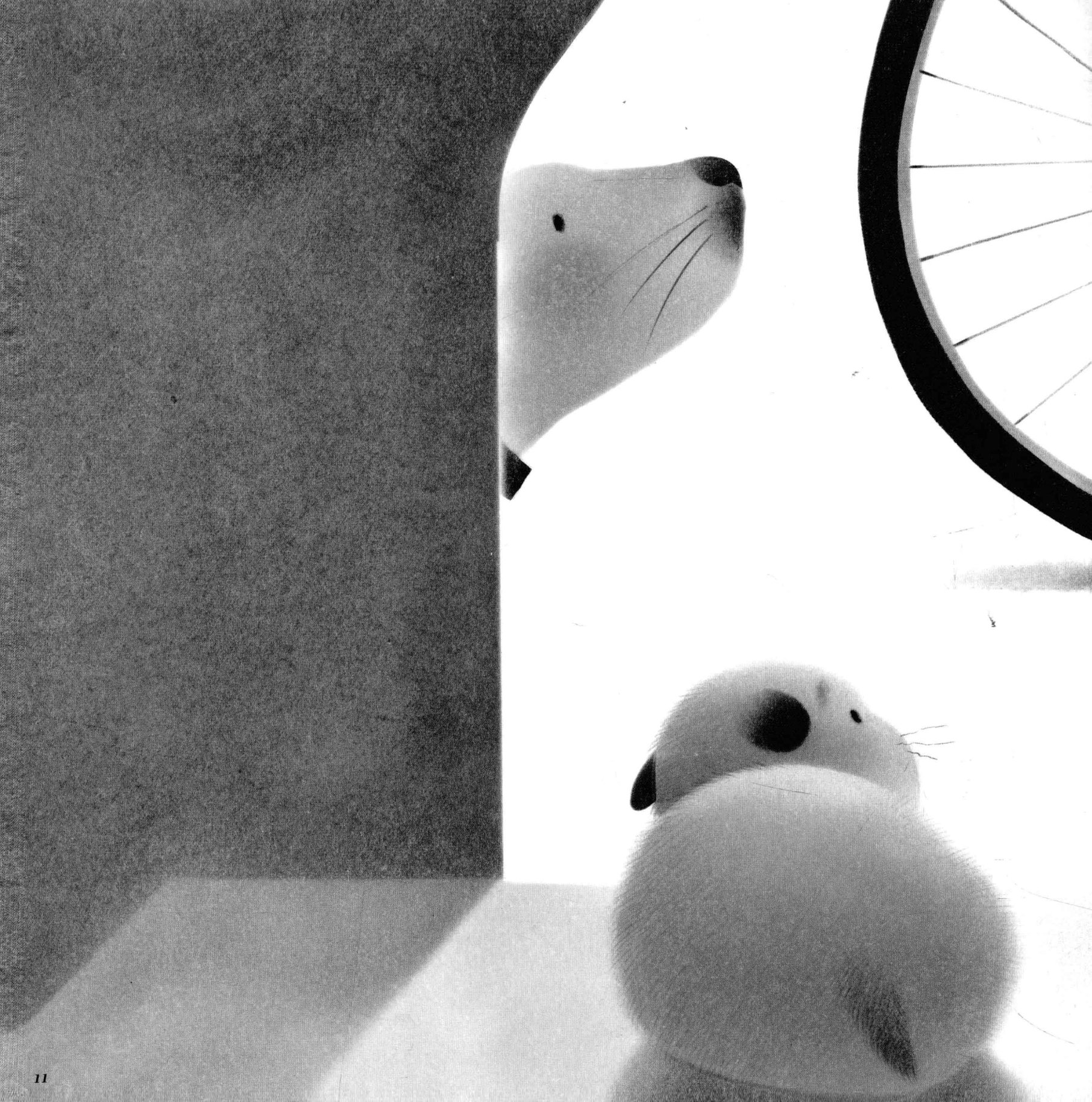
「ああ、よかった、

おいしやさんですよ。

もう あんしん、

びょうきを なおして くれるのよ。」







おいしゃさんは、ころわんを
そうつと、そうつと、だきあげて、
ようすをみてから、いいました。

「かわいそうに、
かぜをひいたんだね。」

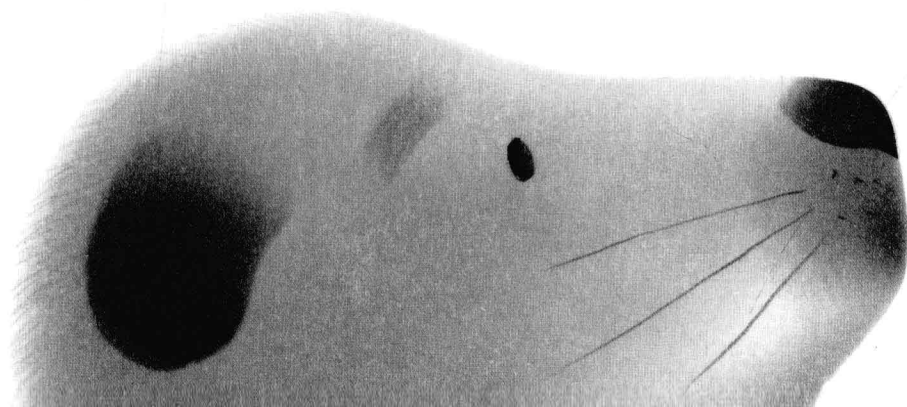
おくすりをのんで、

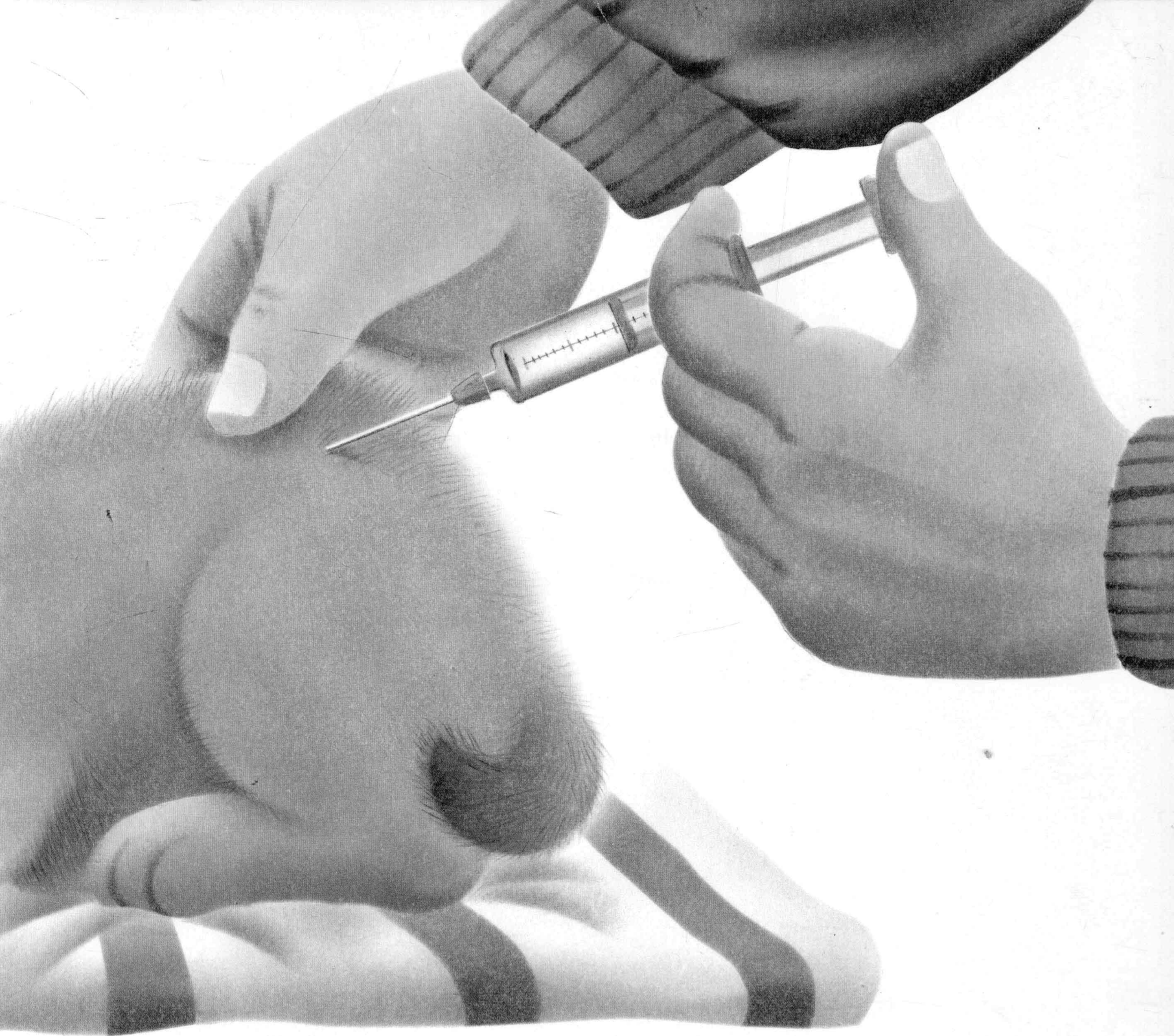
ゆつくりやすみなさい。

きょうは、ちゅうしやをするよ。」

（ちゅうしや？

ちゅうしやって、なんだろう。）





——ちっくん。
「きゅん……」。

